

佐藤壽三郎の議員活動報告詳報

ことぶき月報 (No.187) 2014年4月号

終世書生気質 <http://zyusaburo.blog.fc2.com/>
ブログ・千曲のかなた



1. 【私の議会外議員活動】

(1) 議員有志の会としての活動

【第13回3会派合同議会報告会を開催】

○平成26年4月5日(土)午後1時半より、シルキー大ホールに参加者30名が参加して、第13回3会派合同議会報告会を開催しました。

第1部 3月定例会の報告 司会進行：竹内勉議員

- ① 一般会計補正予算7.8.9号について、詳細な報告を宮本勇雄議員が行いました。
- ② 一般会計当初予算の特色について北沢雄一議員から詳細にされた後、参加者との間で質疑応答がされました。

第2部 3会派の調査研究報告と意見交換会 司会進行：北澤議員

- ① 「秘密保護法をなぜ廃止にせねばならないのか」について。報告者田中章司議員より報告がなされ、更に土谷フミエ議員が補足答弁を行いました。参加者よりの質疑に佐藤壽三郎議員は補充答弁をました。
- ② 「須坂温泉への融資に、須坂市第三セクター等の関与に関する条例が必要あるのか」について。報告者竹内議員より報告がなされ、その後、参加者よりの質疑に佐藤議員は補充答弁をしました。

○定刻を20分ほど上回る意見交換会となりましたが、最後に佐藤議員より参加者の皆さまに御礼のあいさつをした後、散会しました。

【本報告会で参加者より出された質疑・意見等について】

- ① 須坂温泉浴場内の窓ガラスはカビが生えているが、一向に清掃されないことがない。清潔感ある浴槽にして欲しい。
- ② 須坂温泉の浴室入口に掲げられている「のれん」は、べとべとテカテカしていて極めて不潔である。洗濯をしたさっぱりした「のれん」を掲げるよう努められたい。
- ③ 西翹屋の水車が廻る廻らない問題より、植木の剪定や不用な建物の撤去を優先して進められ、須坂市の観光の拠点になるべく整備を願いたい。
- ④ 須坂百景も良いが観光客は100か所は廻れない。更なる絞り込みをする必要があるのではないか。
- ⑤ 臥竜公園入り口付近の道路整備について、公園に来られた観光客の降車場と更に観光バスの安全な運用を考えた場合に一考すべき課題がある。
- ⑥ 若年の離職者に対して、就労されるまで行政が生活の補助を願えないか。
- ⑦ 人口を増加するには外国人の受け入れも必要なのではないか。
- ⑧ 最終処分場候補地について、「あの場所は適地でないことを資料を添えて訴えます」。(発言者が資料を作成されて持参)。

【須坂市が抱える課題について】

- ① 太陽誘電モバイルテクノロジー㈱「須坂工場の350人の異動か退職か」の信濃毎日新聞4月6日付報道に関して、3会派の役員（竹内議員、北澤議員、佐藤議員）3人は、須坂市所管部課、須坂商工会議所、労働組合等の幹部と面談のうえ情報を収集し、更に須坂市長と面談して、須坂市として支える手立てを意見交換行いました。

2. 【 監査委員 】

- (1) 4月24日 例月現金出納検査等を執行しました。

3. 【議員活動】

(1) 泉小路活性化の会

- ① 平成26年度定例総会期日等についての協議。

(2) 陳情・請願の受理と取次・一般質問

- ① 入札落札者に契約保証金の予納を課すことの疑義について（財政課）。
- ② 心身障害の疑いのある者への公的な手のさしのべについて（健康づくり課）。
- ③ 市道整備に絡む境界確認について（まちづくり課）。
- ④ 農地の固定資産税区分に対する疑義について（税務課）。
- ⑤ 米持地籍の市道拡幅に伴う分筆手続の処理方について（道路河川課）。
- ⑥ 豊里団地内でのゴミの不法投棄防止策対応について（生活環境課）。
- ⑦ 日野地域児童クラブの整備について。

○平成25年7月に「日野地域児童クラブが鮎詰め状態であり、孫があまりにもかわいそうである。何とかして欲しい。」と、塩川町住民から小職宛に陳情がありました。早速、同児童クラブの現地視察を行い、H25年9月議会一般質問で、「日野地域児童クラブの現状と改善」を取り上げました。教育委員会から「今後の日野小学校は児童数が増加傾向にある。日野地域児童クラブの利用希望者も増えてくるものと考えるので、施設の整備を検討したい。」答弁を得ました。本年度（H26）の予算で「日野地域児童クラブ」のテコ入れのための予算が盛り込まれました。

4. 【 自主研究 】

予想される小学校への入学者と学校の地域における役割について

市議会議員 佐藤壽三郎

平成26年4月に須坂市立12小学校は480名もの新入生を迎い入れた。「須坂の宝」としてどうか健やかに成長してほしいと願うものであります。

さて、少子化時代の波及は全国規模のものであって、決して須坂市だけの抱える問題ではありませんが、須坂市教育委員会の資料によると、市内にある12小学校の入学者の推移は、今後6年間で全市で凡そ100名もの減少が予想されます。学校統廃合の課題が全国的に取り沙汰されておりますこともうなずけます。

我々は学校の統廃合を語る前に、①学校の教育活動に与える影響や効果 ②児童の人間関係、学習環境 ③学校運営に関する財源や経費負担 ④学校が果たす地

域的意義 ⑤児童の通学距離・時間、児童の心身や安全 ⑥地域住民の合意。

これらの課題を、真剣にかつ慎重に論議する必要があります。小学校は地域そのものを形成するものであり、歴史であり、地域の人流・文化の醸成の場でもあります。経済効率だけでは論じられません。皆様の真摯な論議が期待されます。

須坂市内小学校入学者数推移 (H26年度～H31年度)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
須坂小	41	37	24	39	30	30
小山小	70	58	62	51	46	46
森上小	66	49	61	45	68	58
日滝小	60	47	56	58	56	54
豊洲小	29	25	24	26	19	25
日野小	53	76	74	47	59	51
井上小	46	28	47	38	30	33
高甫小	34	28	25	28	24	25
旭ヶ丘小	28	35	29	35	29	25
仁礼小	38	46	33	37	26	25
豊丘小	12	14	12	13	14	12
須坂支援	3	—	—	—	—	—
合計	480	443	447	417	401	384

6. 【保育園・小・中学校・教育委員会関係】

○4月3日 須坂保育園の入園式に参列。新入園者24名の児童を迎えました。

○4月4日 市立森上小学校入学式に参列。

同校体育館で、平成26年度卒業式が執り行われました。本年度の新入生生は66名でした（市内12校の新1年生総員は480名）。

◇下崎正幸学校長は「1.ともだち。2.うんどう。3.べんきょう」の三つについて、噛み砕いて新入生に大切なこととしてお話をされました。又、「楽しい学校生活を送ってください」と、不安と緊張でこり固まっている新入生の心をほぐされました。



○4月4日 市立墨坂中学校入学式に参列。同校体育館で、平成26年度入学式が

執り行われました。本年度の新入生は 203 名でした。
◇宮下正満学校長は新入生に「何事にも挑戦し、努力する人になれ！」
と中学生としての自覚を促されました。



○4月18日 **市立森上小学校職員歓送迎会に出席**。同行体育館で催され、職員、保護者、来賓等 130 余名が参加されました。

7. 【諸団体の催し】

1). 平成 26 年 4 月 20 日（日）須坂市中央公民館で、**昊翔流吟道会第 3 4 回温習発表大会**が催され、招待を受けて参列し祝辞を述べました。許された時間内に、詩吟というシャワーを心行くまで浴びる機会を与えられることであり、毎年心よりこの日の招待を楽しみにしていますが、吟詠を拝聴していると議員活動の原点を見つめ直すことができます。



2). 平成 26 年 4 月 21 日（月）**須坂商工会議所・第 1 回正副部会長会議**が開かれ出席。昨年 11 月に新会頭になられた神林章会頭（テクノエクセル社長）のあいさつ

の後、事務局より概要説明を受けて、意見交換となり、サービス部会長である小職は6点に亘って、須坂市と須坂商工会議所とが連携して、初めて成し遂げられる市の事業の重要性を提案致しました。

小職が提唱した6項目は以下のとおりです。

- ①太陽誘電モバイルテクノロジー須坂工場の一連の報道と取組み。昨年8月に同社に提出された、市長、市議長そして会頭連名の「要望書」等について。
- ②須坂市産業連携開発課が、市内の事業者に対して調査して公表している「企業動向調査」は、大変貴重な調査資料であるけれども、これを官である市でやるよりも、商工業者が加入している商工会議所が調査し資料をまとめられることの意義は大きいと感じるが如何か。
- ③須坂市の事業計画に呼応した商工会議所の事業の取り入れも必要であると考えが如何か。
- ④市地域興し協力隊に雇用に関する事業の活用について。
- ⑤北陸新幹線金沢延伸を、更に計画されている敦賀延伸を15年の歳月ではなく、東海道新幹線の代替性や関西以西の人流・物流を考慮した場合に、延伸を5年位の歳月で行うべく協力を推し進める展開運動の推進について。
- ⑥全国の市議会議員・市議会から、須坂商工会議所への行政視察要請があった場合の受け入れを積極的に行う体制づくり。

等の必要性を説きました。

8. 4月期で私が注目したニュースの備忘録

見出し	概要	報道機関	日付
予算集中投下	短観先行き悪化対応で甘利再生相	時事通信	4/1
少年法改正案	厳罰化、今国会成立へ	信濃毎日	4/1
太陽誘電モバイルテクノロジー	須坂工場 350 人異動か退職か	信濃毎日	4/6
IMF	日本の成長率見通しを下方修正	時事通信	4/9
阿部長野県知事	道州制法案に「大きな危惧」	時事通信	4/10
増税後「消費控え」34%	経済先行き「不安」76% 全国世論調査	信濃毎日	4/13
道州制導入	全国町村会が断固反対を自民党に申入れ	時事通信	4/14
上信越高原から	妙高・戸隠を分離した国立公園指定に	時事通信	4/18
経済産業省は中電の値上げ認可へ	中部電力が申請していた家庭向け電気料金の値上げを認可した。中電は浜岡原発の停止で火力発電用の燃料費が増え、業績が悪化しているため。	時事通信	4/18
2月の県内豪雪	農業被害 92 億 5627 万円、須坂市 2 億 5560 万円	信濃毎日	4/22
中電4年ぶり黒字転換	値上げ、コスト削減。中電、来月 3.77%値上げ (4/12)	信濃毎日	4/23
米子林道	5月中旬に延期（瀑布までの往来は不可）	信濃毎日	4/24
田中秀征元企画庁長官に集団的自衛権を問う	「解釈改憲は何が問題か」の問いに、解釈改憲は「まるで裏口入学と同じである。」と	時事通信	4/28

「憲法破棄」論を批判	結いの党江田憲司代表「憲法破棄を前提とした『自主憲法制定』には反対だ。手あかの付いたイデオロギーが背景にある。」と	時事通信	4/28
------------	---	------	------

【北信濃鏡】

- 4/1 資料記事切抜、市民相談、北原に出張る
- /2 地方自治法に関わる論文推敲（継続審査の課題）
- /3 須坂保育園、監査室、三会派議会報告会資料作成、農業委員関係交渉
- /4 森上小学校入学式、墨坂中学校入学式に臨席
- /5 第13回三会派合同議会報告会開催（メセナホール）、慰労会（あずま）
- /6 市民相談（山岸）、もみじ荘
- /7 太陽誘電に関わる課題を須坂商工会議所（前会頭牧氏と面談協議）、3会派役員協議、市長面談と面談。
- /8 全員協議会（丸田議会事務局長、小林教育長、樽井、徳竹、中島3部長の新任挨拶を受ける）、総務文教委員会：本年度の行政視察について、市民相談（永田）
- /9 地方自治法に関わる論文取り纏め、配信
- /10 HP改訂作業
- /11 市民相談3件（後見人関係、土地収用に絡む土地関係、水路改修工事の後始末）、監査委員室。湯たり苑
- /12 若葉会総会（境沢町）
- /13 湯田中出向
- /14 長野地裁傍聴、市民相談
- /15 市民相談（就活）
- /16 監査委員室で情報整理、市民相談2件、亀住出張、我家のアマチュア無線アンテナを屋根より撤去。
- /17 新聞記事整理、市民相談2件
- /18 行政書士業務、森上小学校PTA歓送迎会於：体育館
- /19 有訪問者、過去録音資料整理、
- /20 昊翔流吟道会第34回温習発表大会に臨席。於：市中央公民館
- /21 須坂商工会議所部会長会議に出席。懇親会於：商工会議所
- /22 行政書士業務：依頼者と協議
- /23 行政書士業務、3会派協議、市民相談
- /24 監査委員：例月現金出納検査の職務執行、歓送迎会に出席
- /25 朋友来信、会報編集、行政書士業務
- /26 善光寺、松代町出向
- /27 会報編集、配信
- /28 市民相談（固定資産税、民事関係2件）、月報配布
- /29 月報配布、町内巡回
- /30 地方自治法自習、HP記事追補作業、行政書士業務2件

発行日 平成26年4月30日

編集：発行人 須坂市議会議員（新自由クラブ）佐藤 寿三郎

<http://www.zyusaburo.com/>